

[参考・11月（確報）]
ガスのスイッチングに関する
意識調査結果

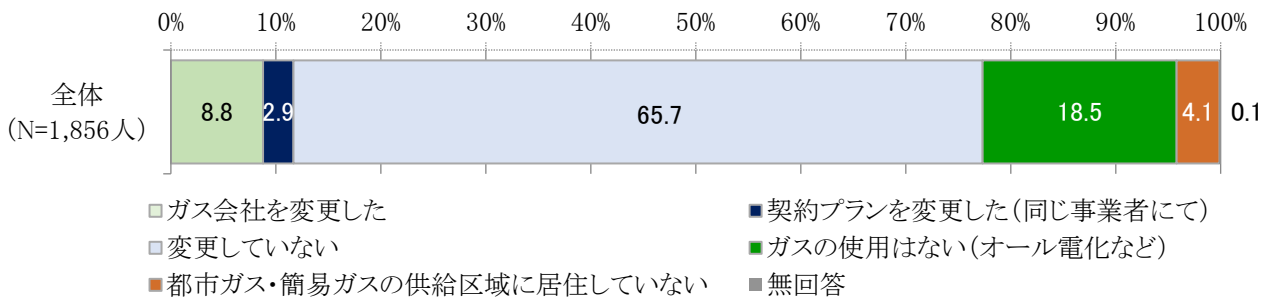
令和2年12月16日（水）



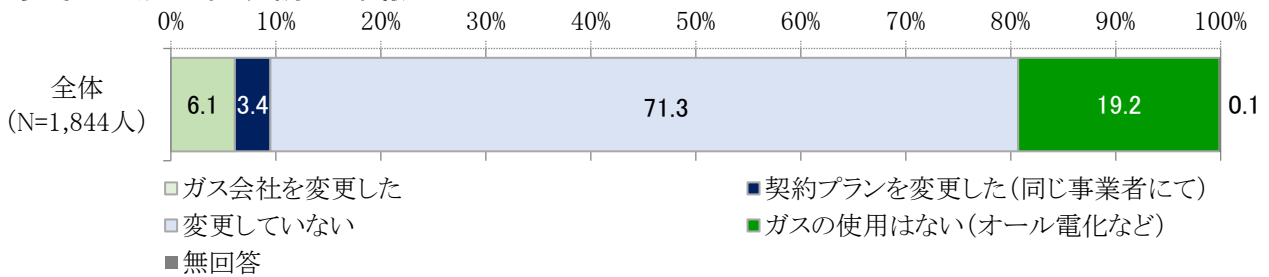
注)ガスのスイッチングに関する意識調査は、物価モニター調査の平成31年2月調査及び令和2年11月調査のみの設問であったため、平成31年2月調査及び令和2年11月調査から当該意識調査部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

1. 意識調査結果

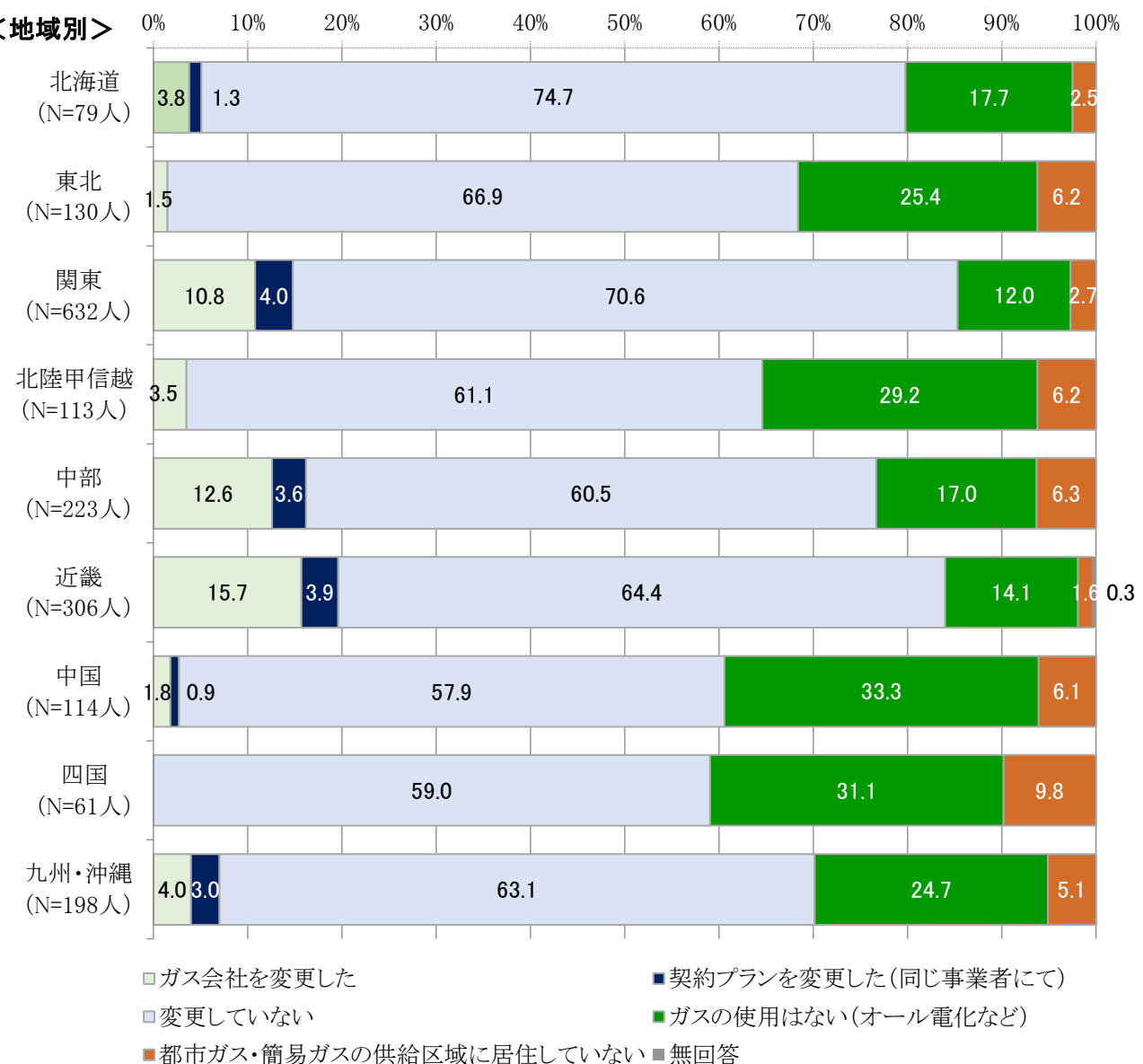
問1 (全員がお答えください。)あなたは2017年4月のガス小売全面自由化以降に、御家庭のガスの契約を変更しましたか。次のうち当てはまるものを1つ選んでください。



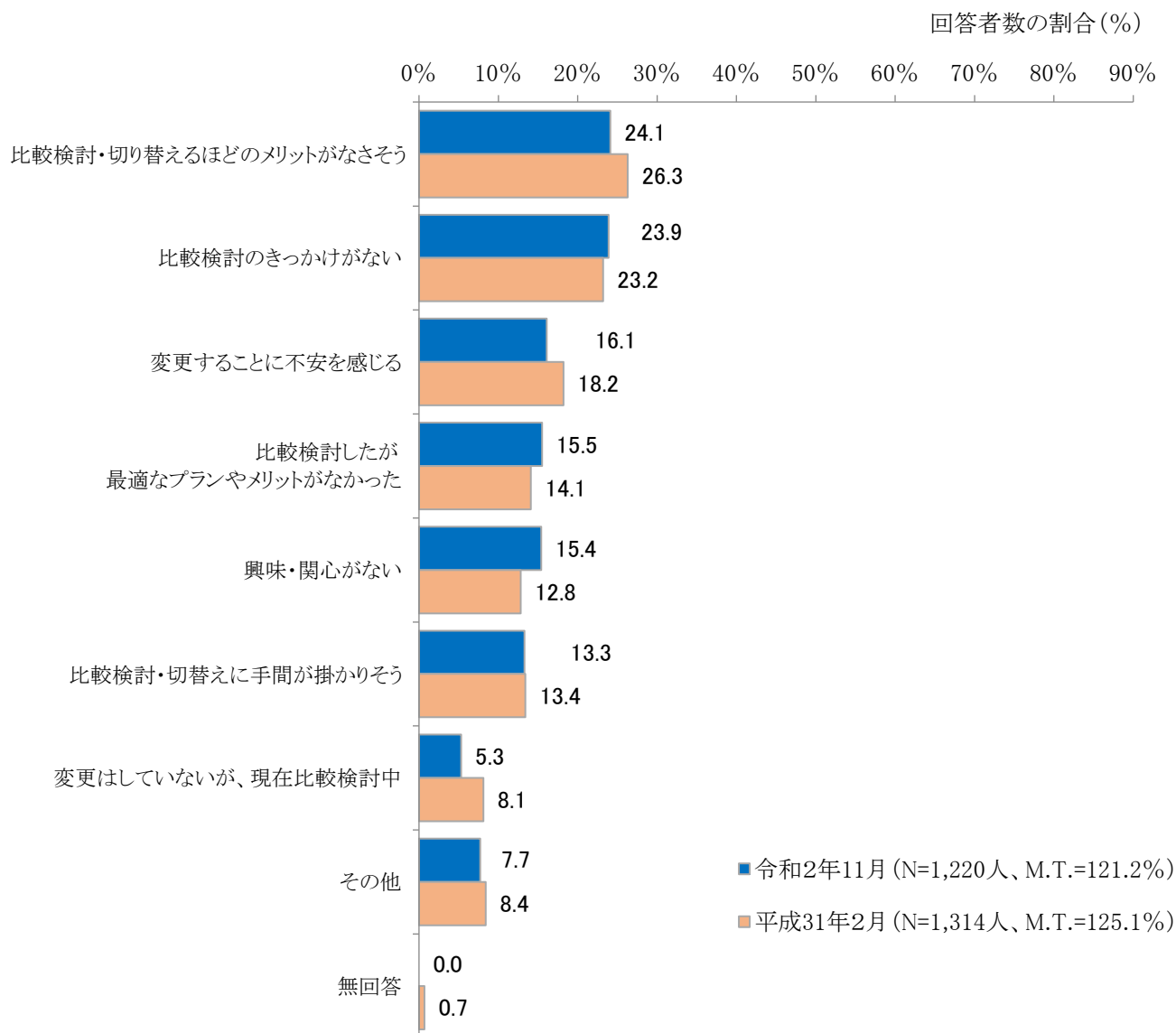
<参考>平成31年2月調査・確報



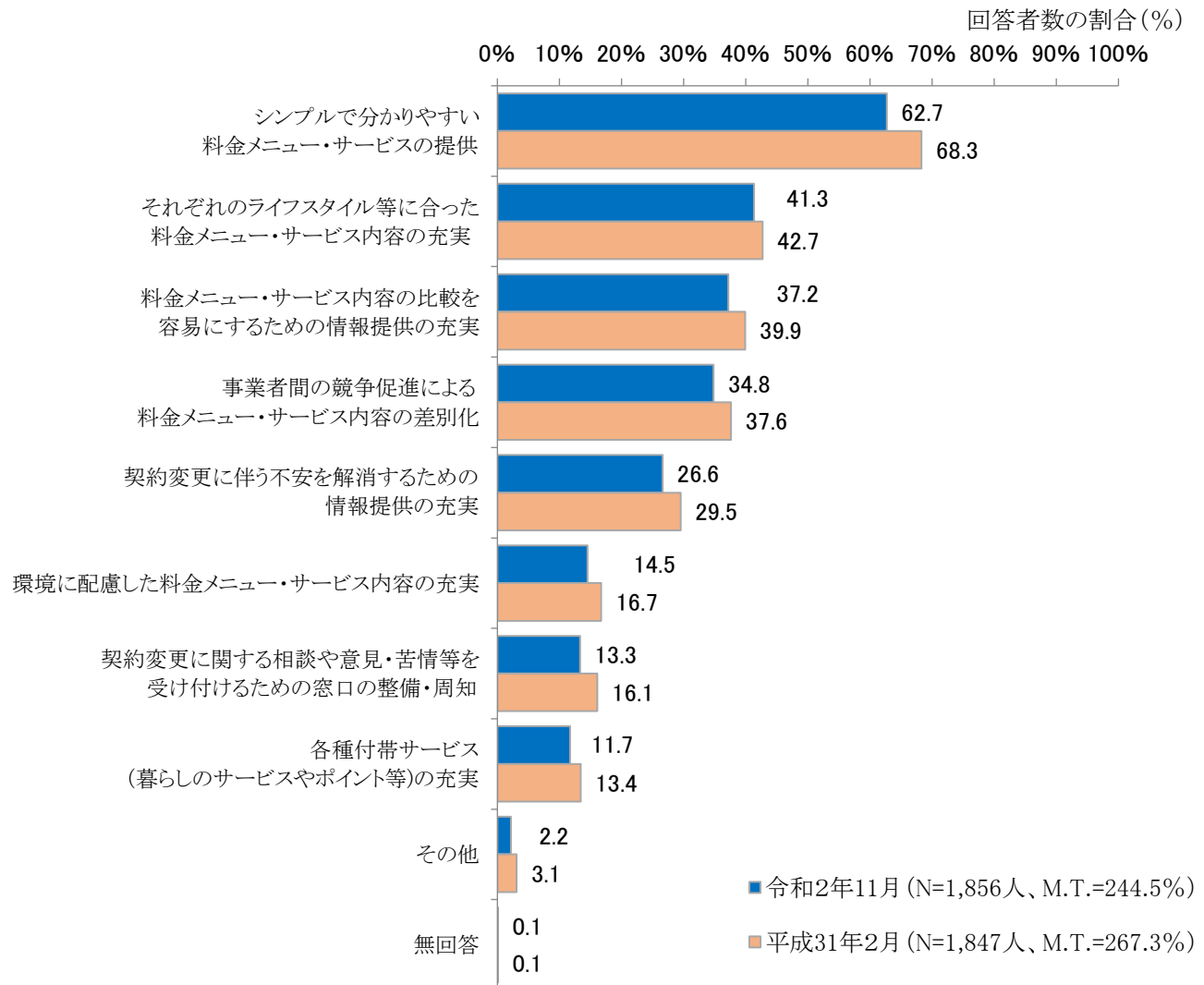
<地域別>



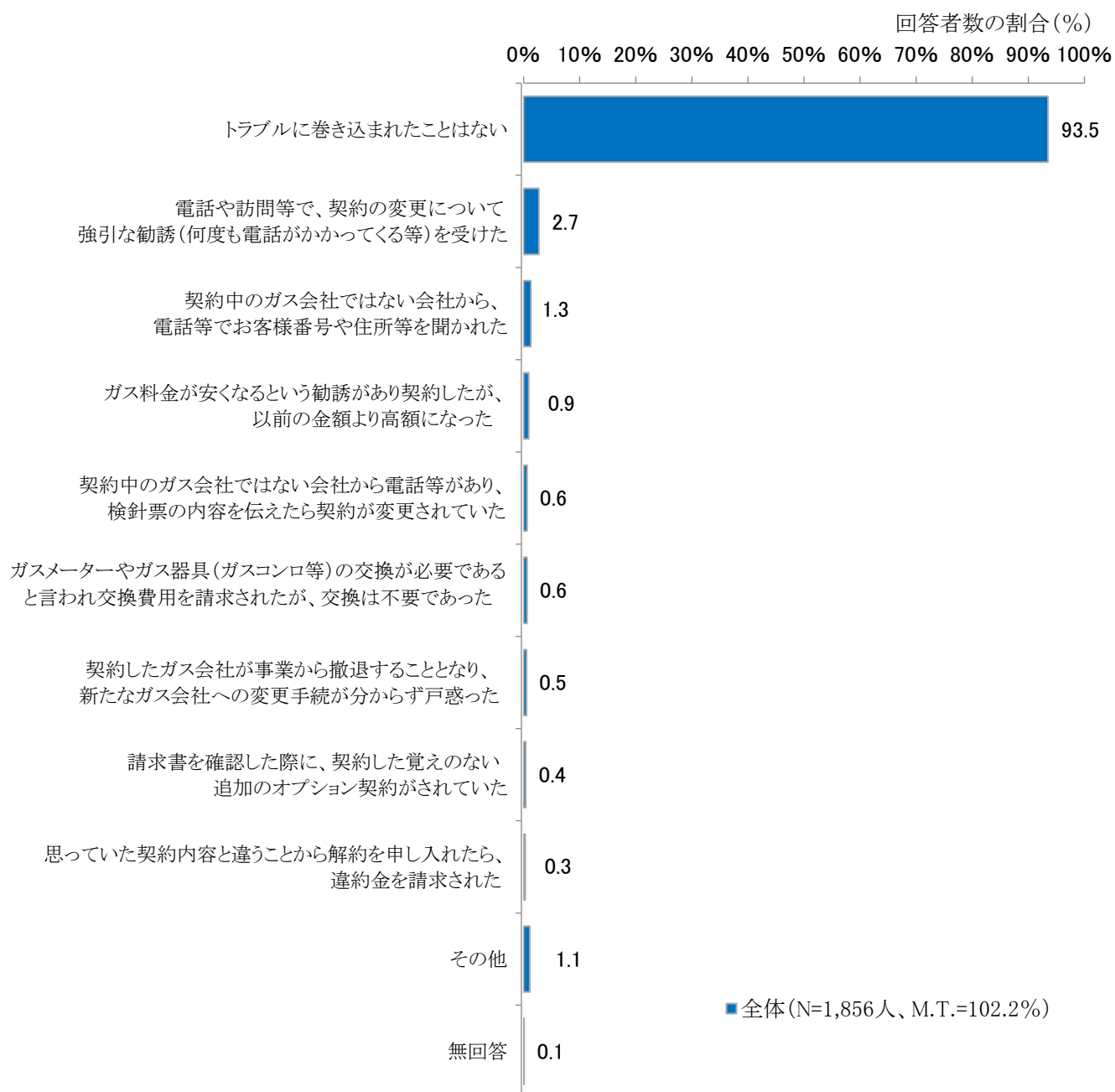
問2 (問1で「変更していない」を選んだ方がお答えください。)その理由は以下のいずれでしょうか。
該当するものを全て選んでください。



問3 (全員がお答えください。)今後、ガスの契約を変更しやすくするためにはどうしたらよいと思いますか。
あなたが特に重要だと思うものを全て選んでください。



問4 (全員がお答えください。)あなたはガスの契約の変更に関して何らかのトラブルに巻き込まれたことはありますか。ある方は、次のうち該当するものを全て選んでください。ない方は「トラブルに巻き込まれたことはない」のみ選んでください。



2. 11月調査(確報)の回答者の属性

11月調査の回答者数:1,856人

①性別

男性	576人 (31.0%)
女性	1,280人 (69.0%)

②年齢

20～29歳	22人 (1.2%)
30～39歳	179人 (9.6%)
40～49歳	546人 (29.4%)
50～59歳	601人 (32.4%)
60～69歳	369人 (19.9%)
70歳以上	139人 (7.5%)

③職業

正社員	518人 (27.9%)
正社員以外の被雇用者	531人 (28.6%)
会社、団体などの役員	13人 (0.7%)
自営業	68人 (3.7%)
専業の主婦・主夫	533人 (28.7%)
学生	8人 (0.4%)
無職	158人 (8.5%)
その他	27人 (1.5%)

④居住地方

北海道	79人 (4.3%)
東北地方	130人 (7.0%)
関東地方	632人 (34.1%)
北陸甲信越地方	113人 (6.1%)
中部地方	223人 (12.0%)
近畿地方	306人 (16.5%)
中国地方	114人 (6.1%)
四国地方	61人 (3.3%)
九州・沖縄地方	198人 (10.7%)

⑤居住形態

単身	145人 (7.8%)
二人暮らし	626人 (33.7%)
三人暮らし	536人 (28.9%)
四人暮らし	396人 (21.3%)
五人以上	153人 (8.2%)

⑥世帯年収

300万円未満	269人 (14.5%)
300～500万円	506人 (27.3%)
500～700万円	494人 (26.6%)
700～1,000万円	384人 (20.7%)
1,000万円以上	201人 (10.8%)